

## 入学・進級おめでとう！



新入生のみなさん、入学おめでとうございます。在校生のみなさん、進級おめでとうございます。新年度がスタートし、いよいよ本日から本格的に授業が始まりました。それぞれが目標に向かって歩み、ステップアップする1年にしてもらいたいと思います。さて、昨年度から「P. U. P. News」というタイトルでスタートした進路通信も、2度目の春を迎えました。そこで、新入生のみなさんにも、早く覚えて欲しいという意味もこめて、「PUP」について確認をしてみましょう。「PUP」とは、「Pile Up Plan」の略称です。「Pile Up」とは、「積み上げる」の意味です。「Pile Up Plan」は中学1年生から将来のことを見据えて人生設計を模索・構築しながらも高校卒業時には人生の設計図を作り上げることで、自信を持って進める進路を実現するといった本校独自の進路教育プランの総称です。今後さまざまな取り組みが行われますが、それは「積み上げられていくもの」であり、「繋がっている」のだという意識を持って臨んでいくことが大切です。なお、1年を通じて学年別に行くことは、大まかに以下の通りとなります。自分の学年を確認しましょう。

- \*中1～中2…「自己の長期スパン(30年後・20年後・10年後)の将来像」と「職業観」を学ぶ。
- \*中3～高1…「自己の短期スパン(7年後・5年後・3年後)の将来像」と「学部学科・資格研究」を学ぶ。
- \*高2…「受験科目の選定」と「受験校選定」の時期とし、希望進路先を明確なものとしていく。
- \*高3…明確な進路希望先を確定し、自己完成を目指す。

年間を通して、沢山の「Pile Up Plan」が実施されますが、それぞれが大切な取り組みです。受身的に流してしまうのではなく、積極的に参加し、これからの自分のために活用して下さい。

そして、皆さんに様々な情報を発信する基地となる進路室についても紹介をします。3階の理科室隣の進路室には、大学・短期大学、専門学校の案内や、大学の赤本、各教科の問題集など様々な資料が常備されています。高校生だけでなく、ぜひ中学生のみなさんも進路室に足を運んで、色々な情報をキャッチしましょう。

「進路」と聞くと、つい教科・科目の勉強だけを考えてしまいがちですが、そういうことではありません。「進路」とは、自分の描く夢や目標のために、進むべき道のことです。その夢の実現のために、ひとりひとりがしっかりと道を見つけ歩めるよう、今年度皆さんをサポートする進路指導部の先生方からのメッセージを紹介します。1年間よろしくお祈りします。



### 佐野聡史先生

苦しむのは嫌ですよ。自分も嫌です。でも、自分が嫌なのは「苦しむだけ」なのが嫌なのです。その先に「喜び」や「感動」「達成感」があればいくらでも苦しみを苦しみとは思いません。では、世の中に「苦しみ」だけのものってどれほどあるのでしょうか。注射が嫌いな人の注射は「健康」が得られます。練習が苦手な人は「技術・勝利」などが得られます。仕事が嫌いな人は「昇級・給料・地位」などが得られるかもしれません。何事も苦勞の先には何か輝くものがあるのだと思います。その輝きのために今現在の苦勞はあるのだと考えられれば、その苦勞を厭いません。さあ、みなさん、この3年間、6年間は積極的に苦勞を買ってみましょう！！進路はそのサポートを惜しみなく行います。入学、進学おめでとう！！

### 本村直樹先生

生徒のみなさん、入学・進級おめでとうございます。4月は、何事に対してもリスタートできる「ターニングポイント」の時期です。自分自身が、去年できなかったことを新たに始める絶好のチャンスだと思います。私自身の今年の目標は、  
①相手を受け入れること(相手の話を聞いたらず、分かりましたという。)  
②言い訳をしない(素直さが大事)  
③専門分野以外の学習の継続(キャリアカウンセリング)  
の3点です。特に3点目に関しては、新しい発見と知識の蓄積を楽しみながら継続していきたいと考えています。ぜひ興味のある人は、本村に尋ねてみて下さい。勉強って楽しいですよ♪

### 竹田充先生

進路指導部2年目の竹田です。大切なのは、イメージ・目標・計画です。何も考えずに行動することがないようにして下さい。これらを意識することで、達成感が得られるのです。やる気が出るのです。そして目標に到達できるのです。自分を振り返るのを恐れてはいけません。前へ進むのを恐れてはいけません。とにかくやるしかないのです。他者の意見を受け入れる柔軟性を持ちつつ、自分の信念を持ち、歩みを止めないで下さい。周りには仲間がいます。先生がいます。困ったらいつでも声をかけて下さい。出来る限りのサポートをします。1年間よろしくお祈りします。

# 春休み勉強合宿



2013年3月20日～25日の日程で、新高校2・3年生を対象に春休み勉強合宿が行われました。高校2年生17人・3年生13人の計30人が名護青年の家で、自己学習を中心にそれぞれのペースで、4泊5日のスケジュールをこなしました。参加者は昨年12月から学習計画を立て、何度も進路指導部のチェックを受け、様々な準備をして合宿に臨み、ひとりひとりが真剣に取り組む姿が見られました。自己学習というのは、自分で自分を律して進めていかないといけない学習方法です。静かな環境のなか、疲れを感じ集中が途切れそうになり、自分自身で立て直さないといけない時、仲間が存在やこれまでの頑張りを励みに31人全員が5日間の合宿をやり遂げることができました。この達成感忘れず、今後より効果的な学習へ繋げていけるよう、「自主自立学習」を「継続」して欲しいと思います。そして、合宿に参加しなかった高校生、中学生の皆さんにも少しでも雰囲気を感じるよう、写真を掲載します。

## 金城円先生

入学・進学シーズンがやってきました。この新しい環境は一年で最も変化しやすい時期だと思います。今までできなかったこと、失敗に終わったこと、新たに挑戦してみたいことをスタートさせるチャンスです。今までとは違う自分に出会うため、今日から何か新しいことを始めてみてください。何かが大きく変わるきっかけになるかもしれません。「いつやるのか?」「今でしょ!!!」今年1年PUPを通して、皆さんの進路実現のサポートをしていきます金城円です。どうぞ宜しくお願いします。

## ダンカン啓子先生

『努力係数』について知っていると思います。

<学年×10分>で一日の学習時間を100日間、カレンダーにチェックを入れていきます。たとえば、中学3年生のあなたは<9学年×10分>ですから90分、一日に学習するとします。90分出来たら○(1点)、半分だったら△(0.5点)、全くしなかったら×(0点)、と付けましょう。100日後に合計して80点を超えていたら、合格としましょう。もちろん満点だと素晴らしいですが、まずは8割以上を目指し、4月9日から始めましょう。7月18日が楽しみです。

## 天久美穂子先生

今年度より皆さんの進路をサポートすることになりました。何事にもより上を目指そうという向上心を持って、生徒の皆さんには今年1年、色々なことにチャレンジして欲しいと思います。1年後にはそれぞれが確実にステップアップし、上のステージへ上がるためのサポートをしっかりと頑張っていきたいと思えます。よろしくお祈りします。



## 進路室の利用について

進路室は自習室として、おもに高校生が利用しています。誰もが気持ちよく勉強できるように、以下の6つの心得を守って利用してください。

- 1, 高校生(6年生優先)の自習での使用を許可する。
- 2, 自習室内にある過去問は持ち出しを禁じる。
- 3, 私語・相談・居眠りをした者は使用を禁止する。
- 4, 次の使用者が気持ちよく学習できるようにすること。
- 5, 消しゴミのカス、ゴミを室内に残さないこと。
- 6, 集中して厳粛な環境を保つこと。

以上6つを守れない場合は退去を命じることも有ります。



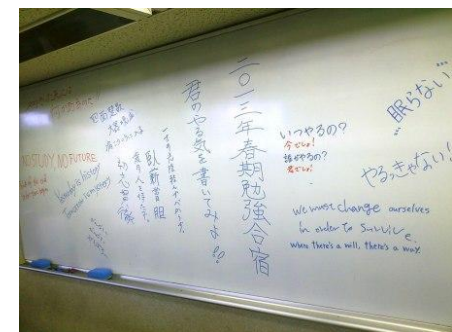
以上の心得は進路室のドアにも掲示していますので、入室の際には再度確認しましょう。



勉強の様子 全員が集中して取り組み中 分からないところは積極的に質問します



先生方の話を聞く姿勢も真剣そのもの



前のホワイトボードに書かれた一人ひとりのメッセージにも励まされます

## お知らせ

次号の「PUP News」から、中学生向けと高校生向けの2つの内容を掲載していく予定です。

